

2023年10月19日

各位

会社名 明治機械株式会社  
代表者名 取締役社長 日根 年治  
(コード番号 6334 東証スタンダード)  
問合せ先 管理部長 高工 弘  
T E L 03 - 5295 - 3511

## そば加工設備機械の受注について

このたび、当社は、そば粉の製造販売等を手掛けるお客様が生産設備の導入を行うにあたり、当該設備機械の製造を受注いたしましたので、お知らせ致します。

当社は、そば粉、小麦粉等の製造・販売や、そば等を原料とする食品の製造・販売などを行う日穀製粉株式会社様(以下、日穀製粉様)のグループ会社である株式会社ファームめぶき様(ファームめぶき様)が生産設備の導入を行うにあたり、機械設備の製造を受注いたしましたので、お知らせ申し上げます。

ウクライナ情勢の長期化、円安等により、食料品価格の上昇が続く中、国内における安定的な食料供給や食料安全保障に対する考えが一段と重要視されるようになっており、「食」や「食」を支える農業の重要性が高まっております。

日穀製粉様は1945年の創業来、そば粉を中心とした食の可能性を追求してきており、新感覚の商品開発や、そばへの関心が高まる体験施設、直営店でのそば関連製品の提供などに取り組んできており、2017年には原料の確保や遊休農地の解消を目的として、農業法人ファームめぶき様を設立されました。

日穀製粉様URL: <https://www.nikkoku.co.jp/>

ファームめぶき様は、そば栽培を行って来るとともに、このたびそば粉を生産するための精選・脱皮等の加工設備を新規導入することを決定されましたところ、当社は異物を除去し選別する精選工程や、殻がついている状態の玄そばからそば殻(外皮)だけを取り除く工程等にて利用される機械を新規に受注致しました。

当社は2017年にそば製粉、米製粉等を主体とした小型製粉機器の製造販売を手掛ける株式会社柳原製粉機を連結子会社化して以降、そばの産地である長野県はもとより全国のそば関連企業様向けに各種製粉機械の納入やプラント建設を行ってきており、本案件につきましてもこうした実績・信頼の積み重ねが奏功したものです。

本契約の詳細につきましては公表を控えさせていただきますが、受注金額は2023年3月期連結売上高実績の10%未満に相当する額です。

当社は創業来120年にわたり、製粉事業を始めとする食品業界で利用される機械の製造販売や食品工場等を建設するプラントエンジニアリング事業を事業の柱としており、日本の食をしっかりと支えてまいりました。

今後ともこれまでの豊富な施工実績、培われた技術・専門性を活かし、人々の食生活の安定と新

たな食の可能性を追求し、日本の「食」「農」を支え続けてまいります。

以上